

貸借対照表

(平成29年3月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	(6, 4 1 2)	(負債の部)	(1 1, 9 1 8)
流動資産	2 6 0	流動負債	1 0 8
預金	7 4	短期借入金	4
前払費用	1 2	未払消費税等	3 9
未収金	1 5 5	未払法人税等	0
繰延税金資産	1 7	未払金	1 5
		未払費用	0
		前受金	4 8
		預り金	0
固定資産	6, 1 5 2	固定負債	1 1, 8 0 9
有形固定資産	6, 1 5 1	長期借入金	1 1, 2 3 3
建物	6, 1 3 8	資産除去債務	5 0 8
構築物	6	繰延税金負債	6 8
機械装置	5		
器具及び備品	2		
		(純資産の部)	(△ 5, 5 0 5)
無形固定資産	0	株主資本	
ソフトウェア	0	資本金	1 0 0
		資本剰余金	2 2 0
		資本準備金	2 2 0
		利益剰余金	△ 5, 8 2 5
		その他利益剰余金	△ 5, 8 2 5
		繰越利益剰余金	△ 5, 8 2 5
資 産 合 計	6, 4 1 2	負債純資産合計	6, 4 1 2

百万円未満は切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書
〔 自 平成 2 8 年 4 月 1 日
至 平成 2 9 年 3 月 3 1 日 〕

(単位：百万円)

科 目	金	額
売上高		1, 1 8 0
売上原価		1, 0 9 9
売上総利益		8 0
販売費及び一般管理費		4
営業利益		7 6
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	
その他の収益	0	0
営業外費用		
支払利息	7 7	
その他	0	7 7
経常損失(△)		△ 0
特別損失		
固定資産除却損	0	0
税引前当期純損失(△)		△ 0
法人税、住民税及び事業税	△ 1 4 8	
法人税等調整額	△ 2 1	△ 1 6 9
当期純利益		1 6 8

百万円未満は切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産	定額法を採用しております。
無形固定資産	定額法を採用しております。

(2) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

② 連結納税制度を採用しております。

2. 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を当事業年度から適用しております。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 担保に供している資産等

建 物	2,462百万円
構 築 物	5百万円
計	2,467百万円

(注) 上記の資産等は親会社である株式会社ロイヤルホテルの金融機関借入の担保として差し入れております。

(2) 有形固定資産の減価償却累計額

11,252百万円

(3) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	155百万円
長期金銭債務	11,100百万円

4. 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

売 上 高	417百万円
仕 入 高	168百万円
営業取引以外の取引高	74百万円

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

当事業年度末における発行済株式の種類及び株式数

普通株式

201 株

6. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は資金運用については短期的な預金に限定し、親会社からの借入により資金を調達しております。借入金の使途は運転資金及び設備投資資金であります。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成29年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次の通りであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表に含まれておりません。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額(*)	時価(*)	差額
① 預金	74	74	—
② 未収金	155	155	—
③ 未払金	(15)	(15)	—
④ 長期借入金	(11,237)	(11,047)	189

(*)負債に計上されているものについては()で示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

①預金、②未収金及び③未払金

これらは、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

④長期借入金

長期借入金は固定金利のものについては、元利金の合計金額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算出する方法によっております。長期借入金のうち、変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映し、また、当社の信用状態は実行後と大きく異なっていないことから、時価は帳簿価額と近似していると考えられるため、当該帳簿価額によっております。なお、貸借対照表の短期借入金に計上されております1年内返済予定長期借入金4百万円は、上記表では④長期借入金に含んでおります。

7. 賃貸不動産に関する注記

(1) 賃貸不動産の状況に関する事項

当社では、大阪市北区において賃貸用のホテル駐車場ビル等（土地を含まず。）及び東京都新宿区においてホテル用内装設備（建物躯体及び土地を含まず。）を有しております。

(2) 賃貸不動産の時価に関する事項

(単位：百万円)

貸借対照表計上額	時価
6,037	6,494

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額であります。

(注2) 当期末の時価は、固定資産税当該年度価額に基づいて自社で算出した金額であります。

8. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生主な原因別内訳

繰延税金資産	繰越欠損金	8 1 7 百万円
	資産除去債務	9 4 百万円
	そ の 他	<u>1 8 3 百万円</u>
	計	1, 0 9 5 百万円
	評価性引当額	<u>△ 1, 0 7 7 百万円</u>
	繰延税金資産合計	1 7 百万円

繰延税金負債	資産除去債務に対応する除去費用	<u>△ 6 8 百万円</u>
	繰延税金負債合計	△ 6 8 百万円

繰延税金負債の純額 △ 5 1 百万円

9. リースにより使用する固定資産に関する注記

オペレーティング・リース取引に係る注記

オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものに係る未経過リース料

1 年内	1 2 8 百万円
<u>1 年超</u>	<u>4 5 1 百万円</u>
計	5 7 9 百万円

10. 関連当事者との取引に関する注記

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関係内容	取引の内容	取引金額 (百万円)	科目	期末残高 (百万円)
親会社	(株)ロイヤルホテル	被所有 100%	当社所有資産の賃貸	賃貸収入 (注1)	417	前受金	37
			土地の賃借	賃借料の支払	128	借室料	—
			役員の兼任	連結納税に伴う受取額	386	未収金	155
			資金の借入	借入金の返済	8,600	短期借入金	—
				借入金に係る利息の支払 (注2)	74	長期借入金	11,100
	担保提供 (注3)	2,467	—	—			
親会社の 子会社	(株)リーガロイヤルホテル東京	0%	当社所有資産の賃貸	賃貸収入 (注1)	762	前受金	10

親会社の子会社	(株)東京ロイヤルホテル	0%	資金の借入	借入金の返済 借入金に係る利息の支払 (注2)	4 2	短期借入金 長期借入金 —	4 133 —
親会社の子会社	ロイヤルホスピタリティサービス(株)	0%	資金の借入	借入金の返済 借入金に係る利息の支払 (注2)	51 0	短期借入金 長期借入金 —	— — —

(注) 1. 賃貸料収入については取引実勢等を勘案し、交渉により決定しております。

2. 資金の借入については、経営状況を勘案して利率を決定しております。

3. 親会社の金融機関借入の担保として、当社が建物等を金融機関に差し入れております。

11. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額 $\Delta 27,391,259.90$ 円

(2) 1株当たり当期純利益 $839,557.64$ 円